

仮想アース Crystal E の導入(16)(HP 収載)
ーデジタル再生系(3)ー

1. 始めに

前報(15)に引き続き、仮想アース Crystal E の導入について検討していきます。

2. Crystal E の試聴方法

前報(6)では Brooklyn DAC+を経由するデジタル再生系における Crystal E の効果を、前報(11)では EMT981 における CD 再生における Crystal E の効果をしらべました。

今回、アース端子がない Marantz SA11-S2 における Crystal E の効果をしらべることになりました。

SA11-S2 の再生経路は次のとおりで、GPS-777 より 44.1KHz のクロックを入力しています。

SA11-S2 (GPS-777 クロック入力) →TruPhase

SA11-S2 からは、バランス出力端子からバランス／アンバランス変換ケーブルで引き出していますので、Crystal E は付属の RCA プラグ M4Y 端子ケーブルにより、空いている SA11-S2 アンバランス RCA 出力端子に繋がります。なお、空き RCA 端子への接続は Crystal E の導入(5)の Marantz7type プリについて 2 例目です。

なお、スピーカーケーブルの途中には前報(15)のように前報(14)で制作した仮想アースをセットしています。





音源は前報(11)でも使用した下記の CD です。これらは演奏会でも聴いてきたものです。

Evidence EVCD015

ベートーヴェン **Sonata for cello and piano No. 1 他**
フランソワ＝フレデリック・ギィ (ピアノ)

harmonia mundi KKC-5976

モーツァルト他 **ピアノと管楽器のための五重奏曲 変ホ長調 K.452 他**
アンサンブル・ディアーロギ

S&R AVCL-25005

バッハ他 **あなたがそばにいたら他**
森麻季 (ソプラノ) / 山岸茂人 (ピアノ)

NML WS001

Gustav Mahler Symphony No. 1 in D major
Fabio Luisi 指揮 Wiener Symphoniker

3. Crystal E の試聴結果

まず、現状のアースなしの状態聴いておき、ついで **Crystal E** の効果を確認していきます。

ベートーヴェンの **Sonata for cello and piano** では、**Crystal E** を繋がますと、劇的な変化とは言えませんが、ピアノの余分な響きが減って打鍵が明瞭になり、チェロの音も演奏会で聴いたようなリアル感が出てきます。

モーツァルトのピアノと管楽器のための五重奏曲では、**Crystal E** を繋がますと、さほど大きな変化とは言えませんが、フォルテピアノの打鍵の音の滲みが減り、ナチュラルホルンの音も引き締まってきます。

森麻季では、**Crystal E** を繋がますと、劇的な変化とは言えませんが、森麻季のソプラノの透明感が向上し、伴奏のピアノの打鍵の滲みが減って音像が立ってきます。

マーラーの交響曲 1 番では、**Crystal E** を繋がますと、4 楽章の総奏では、劇的

な変化とは言えませんが、分離が良くなり、音の粒だちがはっきりして、マーラーらしい色彩感が向上してきます。

4. まとめ

SA11-S2のCD再生において、さほど顕著な効果とは言えませんが、Crystal Eの接続の効果を認めました。

以上